



青海川から望む夕日

社会福祉法人 せいざんかい  
泚山会

いこいの里

- 特別養護老人ホーム(長期・短期)
- デイサービスセンター
- 居宅介護支援事業所

〒945-1115 柏崎市大字佐水3140  
TEL 0257-29-3800 FAX 29-3350  
E-mail ikoi@theia.ocn.ne.jp

柏崎市南地域包括支援センター

TEL 0257-31-4515 FAX 31-4525  
E-mail minamihokatsu@cosmos.ocn.ne.jp

柏柳の里

- 特別養護老人ホーム(長期・短期)
- デイサービスセンター

〒945-1502  
柏崎市高柳町岡野町2254-1  
TEL 0257-41-2202 FAX 41-2203  
E-mail hakuryu@almond.ocn.ne.jp

くじらなみ

- 特別養護老人ホーム(長期・短期)

〒945-0855  
柏崎市鯨波2丁目4番3号  
TEL 0257-32-1120 FAX 32-1121  
E-mail kujiranami@trad.ocn.ne.jp

たんねの里

- 特別養護老人ホーム(長期)

〒945-0857  
柏崎市大字谷根3190番地1  
TEL 0257-26-2055 FAX 26-2033  
E-mail tanne@clear.ocn.ne.jp







# 春

## 観桜会



ご家族と一緒に歌や踊りのステージ発表も楽しめます。

### 佐水神楽



佐水地区の『神楽の舞』

# 夏



## 納涼会



毎年地域の方にも参加していただいている仮装盆踊り♪今年も参加お待ちしております。

### お盆法要

お経の後にはありがたい説法を聞きます。



# いこいの里 年間行事

今年度も皆様楽しんでいただけるよう計画しています。

## レクリエーション交流会



ゲームや体操、お茶飲みを通して交流を図ります。

## エリア活動

各エリアで季節毎に出前食やお花見、スイートポテト作りなどを計画しています。

美味しくな~れ!!



なかなか美味しいわ



# 冬



## もちつき



ヨイショ!! ヨイショ!!

イテテ... 参りました

# 秋



## ふれあい祭り



ステージ発表と、施設内には、利用者、職員、地域の方々の力作の展示をします。

## 敬老会



元気に節目を迎えられた方のお祝いを盛大に!!

## 節分



「鬼は外~」「福は内~」



《連絡先》  
いこいの里 TEL(29)3800  
担当 須貝・小黒

ボランティアをして下さる方を募集しています。お気軽に担当までご連絡下さい。お待ちしております。



- 各種教室(手芸・習字等)の先生
- お話し相手
- 外出行事のお手伝い
- 草取り
- 縫い物・ミシンかけ...等々

# ボランティア募集中



# 柏柳の里

## 新任挨拶



園長  
内山 一也

四月より、園長に就任致しました内山一也と申します。当施設は、開所してから十五年目を迎えようとしています。前任の園長が築き上げた歴史を大切にしながら、私なりに精一杯努めていきたいと思っております。

人は誰でも、最期を迎える時まで、住み慣れた自宅で生活したいという気持ちは強いと思います。しかし、それぞれの家庭環境や状況によつては、福祉施設での生活を選択することもあると思えます。自宅を離れ、第二の人生を送る「住まい」として、遠慮する事なく、安心して生活して頂けるように、良質かつ適切な介護サービスを提供出来るように、職員一同力を合わせて精一杯努力していきたいと思えます。

今年度は、介護報酬の改定が行われ、福祉施設も厳しい状況ではありますが、今まで以上に、地域に密着し、貢献していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

新年度から園長が交代となりました。三月末をもって岡庭園長は退任し、新たに内山園長が就任致しました。

## 退任挨拶



前園長  
岡庭 豊子

平成九年「柏柳の里」開設より事務主任から園長と歩んだ十五年でしたが、この三月末に定年退職いたしました。在職中は地域の皆様を始め、関係各位の皆様にお世話になり大変感謝いたしております。

初代・金沢理事長に「高柳町に計画している特養の開設と地域に愛され・頼られ・雇用の場となる施設を作る事」との命を受けたことが、懐かしく思い出されます。

介護保険も大きな変革の時を迎えています。ご利用者が穏やかに最後の人生を全うできる時まで寄り添うケアに取り組んでください。どんな災害の時でも、法人の組織力と一緒に歩んできた職員との信頼関係・介護への思い・頼りがいを痛感した施設でした。

後任の内山園長は、介護現場の指導者であり、ご家族により添える良い方へバトンタッチができた事を喜んでおります。いつまでも地域と共にある「柏柳の里」であって欲しいと願っています。

# 平成二十四年度 各部署の取り組み

### 【特養】

介護主任 矢代 恵

新体制のもと「常に笑顔を心掛け利用者個々の生活を大切に支援させて頂く事」「職員の資質向上を目指す事」を重点として各リーダーを中心に連携を図りながら皆様の声を受け止められる様、取り組んでいきたいと思えます。

### 【短期入所】

介護副主任 矢代 宏

在宅で暮らしている方、在宅で介護されている方の支えに、地域の中の施設として機能できる様、利用して下さる皆様の意向を確認し、それに少しでも多く応じられる体制作りや人材育成に取り組んでいきたいと思えます。

### 【通所介護】

生活相談員 中村 洋平

利用者の健全と心身機能の維持・向上、家族の介護負担の軽減を図り、また、集団生活の中でも利用者一人一人を意識し、個人のニーズに応え、利用者「また行きたい」と思ってもらえるようなサービスを提供したいと思えます。



特 養

繭玉飾り、うまく  
結べたかな？



HAPPY BIRTHDAY

きれいな花束と  
ケーキでお祝い



今日は出前食 お味はいかがですか？



毎日元気に  
楽しんでいきます♪

デイサービス



鬼は外！  
福は内

足湯で身も心もスッキリ♡



ショートステイ



楽しい女子会。笑顔があふれます

とっても  
可愛らしい  
お雛様完成



お雛様に負けない  
ぐらい美人な二人



食べてにっこり  
厨房幸せレシピ

☆鶏ご飯☆ (4人分)

・材料・

お米 2合、鶏もも肉 120g、

ひじき 3.2g、人参 20g、干椎茸 3.2g、

笹がき、ゴボウ 20g、グリーンピース 12g、

醤油 15g、砂糖 4g、塩 3g

・作り方・

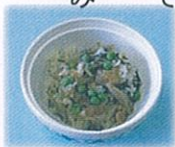
① 鶏もも肉は一口大に切り、酒・醤油 (分量外) で下味をつけ下煮する。

② 人参・干椎茸は千切りにし、ゴボウと一緒にひたひたのだし汁 (調味料を入れた) で汁気が無くなるまで煮詰める。

③ 炊飯器に白飯 3合を炊く時と同じ水加減にし、材料①・②を加えて炊く。

④ 彩りにゆでたグリーンピースを飾り、出来上がり。

具材の旨みをご飯にしみていてとても人気のメニューです。具材を替えれば色々な炊き込みご飯が楽しめます。





# くじらなみ

## 今後の五年先を見据えて



園長  
矢嶋 文博

「あなたらしい生活を大切にします。」を施設の理念に掲げ開所して、早五年が経過いたします。

この間、少しでも介護を必要とされる方々のお役に立ちたいと、介護技術を始め、施設サービスの向上に全職員が一丸となつて取り組んで参りました。

現在、当施設の事業は長期入所とショートステイ、そして市の委託事業である介護予防教室の三事業であり、これを基に「地域福祉の拠点的役割を担いたい。」という考えで日々の業務を行っておりますが、まだまだ成果も不十分であることは否めません。

一日も早く、「柏崎に特養くじらなみあり。」と言っていただけのように、今後五年先を見据えて、より一層の精進を重ね、更なる施設サービスの向上に努めて参りますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

### 平成24年度 運営方針

## 基本理念 「あなたらしい生活を大切にします」

#### 特別養護老人ホーム

##### I 利用者本位のサービスの提供

- ユニットごとに家庭的な雰囲気の中で、その方の生活リズムに沿ったケアを行います。
- 食事・排泄・入浴・口腔ケアの各委員会が中心となり、質の高い介護サービスの提供に努めます。

##### II 安全で快適なサービスの提供

- 介護事故の防止、身体拘束ゼロ、虐待をしないケアを行い、利用者の尊厳を尊重します。
- 利用者やご家族との交流の機会を増やし、苦情や要望を反映したケアを行います。
- 個人情報保護、防災対策、感染症対策に関して、利用者の権利と安全を守るよう努めます。

##### III 専門性をもったサービスの提供

- 施設全体でレベルアップするため、施設内外の研修に参加し、ケアの質の向上を図ります。
- 介護技術チェック表にて評価を行い、新任職員に対してはチェック項目を細分化し定期的にリーダーが評価・指導を行い、職員を育てる体制を整えます。

##### IV 地域との連携

- 地域の行事に参加、外出行事を行い、地域の一員として交流を大切にします。

##### V 看護

- 看護職員と介護職員の連携により、特定医療行為(たんの吸引等)の実施を行い、利用者の健康管理に努めます。

##### VI 食事

- 栄養ケア計画を作成し、その方の嗜好や身体状況に合った食事の提供に努めます。

#### ショートステイ

- 利用者からの介護ニーズの提供を行い、在宅生活を支援します。
- 生活面・健康面・環境面など快適に生活していただけるように努めます。

#### 介護予防

- 地域で生活する高齢者の「元気づくり」を目標に運動器機能向上サービス(パワーリハビリ)を提供します。

### ボランティア募集中

くじらなみでは、  
 ・各種教室(手芸・習字等)の先生  
 ・お話し相手・外出行事のお手伝い  
 ・縫い物・ミシンかけ・草取りなど  
 ボランティアをして下さる方を募集  
 しています。  
 連絡先 特別養護老人ホーム くじらなみ  
 電話 32-1120  
 担当 渡辺・二平

今年度も職員が成長できるような研修を計画し、利用者が「あなたらしい生活」を送るためのお役に立てるよう努めてまいります。



移乗研修の様子

### 研修委員会より

くじらなみでは、職員の資質向上と、利用者が安全・安心に生活していただくために毎月研修を行っています。

昨年度は、移乗、体位、接遇、記録、事故防止、身体拘束、吐物処理、排泄介助、緊急時の対応、食事、たんの吸引等の取扱いについての医療研修を実施しました。その中で、移乗と接遇の研修はキャリア形成訪問指導事業を活用し、外部講師より指導していただく、体位の研修は、専門業者より講習していただきました。外部講師から指導を受けることで、職員同士では気付かなかった発見やアドバイスを聞き、利用者の生活に活かすことができました。



### 各部署の目標・取り組み

#### 介護

園長代理兼介護主任 大図 美千代  
開設して五年の月日が経とうとして  
いる今日、利用者の重度化が進み、  
自立が困難な方が多くなっているのが  
現状です。

しかし、どうしたら生活を楽しんで  
いただけるか、豊かな人生を送って  
いただけるか、利用者の「思い」を  
お聞きし、少しでも多くの希望が  
叶う様、楽しい日々が送れる様、  
御家族の知恵をお借りしながら、  
創意・工夫に努めてまいります  
と思います。

#### 機能訓練

機能訓練指導員 山岸 英恵  
くじらなみでは、機能訓練の取  
組みのひとつとして、「リハレク  
委員会」があります。委員会の  
中で、目標を決めて、ユニット職  
員全体で取り組んでいます。今年  
度は「その方に合ったポジショ  
ニングを行う」「一日一度は体を動  
かす（離床を行う）」ことを目標  
に取り組んでいきます。また、リ  
ハビリや運動ということだけでな  
く、利用者が毎日の生活の中で少  
しでもいきいきと過ごして頂ける  
ようお手伝いできたらと思います。

#### 医務

看護主任 歌代 恭子

特別養護老人ホームにおいて、  
高齢化や介護度の重度化に伴い、  
医療的ケアを必要とする利用者が  
増加している現在、くじらなみに  
おいても同様の現状があります。  
昨年度、六十二名に職員に対して  
厚生労働省からの指示のもと、特  
定医療行為の研修実施・評価をし  
、県より認定を受ける事が出来ま  
した。今年度も利用者が健康なま  
ま一日も長く生活して頂ける様、  
利用者一人一人に合った医療ケア  
を提供できるよう研鑽してゆきま  
す。

#### 調理

管理栄養士 田村 奈々絵

調理の二十四年度の目標は、「よ  
り美味しく、より安全な食事提供  
を目指す」です。利用者により食  
事を楽しく頂くよう、選択メ  
ニューの実施を増やしていきたい  
と思っています。そして、行食食  
を提供することにより季節を感じ  
て頂いたり、食欲増進に繋げたい  
です。さらに、一人一人に見合っ  
た食事とし、栄養状態を把握し、  
適切な食事量にしていきたいと思  
っています。また、衛生面を徹底  
し、食中毒等の予防を心がけてい  
きます。

## くじらなみ パワーリハビリ教室のご案内

くじらなみでは、地域の高齢者  
の方を対象に介護予防教室を実施  
しております。

この教室の目的の一つは、要介  
護状態になることを予防し、いつ  
までも元気に過ごすための方法を  
伝える場としています。

もう一つは新たな人との出会い  
や繋がりは、より人の心を豊かに  
してくれたいと思います。そんな、  
きっかけ作りの場として、ご利用  
いただいております。

みなさまのご参加をお待ちして  
おります。

一緒に身体を動かしませんか？



【継続は力なり】

### 教室を終了された方は、一般開放をご利用下さい!!

- 実施日：月曜・木曜コース（祝日休み）  
火曜・金曜コース（祝日休み）
- 時 間：午後1：30～4：30まで
- 場 所：特養くじらなみ 地域交流スペース
- 送 迎：地域により、個別送迎あり

### 平成24年度 教室コースのご案内

- 実施日：火曜・金曜コース（祝日休み）
- 時 間：午前9：30～11：30まで
- 場 所：特養くじらなみ 地域交流スペース
- 期 間：週2回で3ヶ月間実施  
（開始月は4月、7月、10月、  
平成25年1月）
- 料 金：送迎なし 1回100円  
送迎あり 1回300円
- ※二次予防事業対象者の方は、料金が無料になります。

【お問合せ】 柏崎市介護高齢課介護予防係(電話)43-9125 または、お近くの地域包括支援センターまで



# たんねの里

「笑顔があふれるように」



園長  
山崎 昇司

おかげ様で昨年四月開所し、二年目を迎えることが出来ました。「あなたの毎日に笑顔があふれるように、地域と共に寄り添っていきます」を施設の理念に掲げ、入所定員29名と小規模ですが家庭や地域のつながりを大切に、家庭的な雰囲気の中で過ごしていただけるよう、職員26名でこの一年間の蓄積を大切にして、力を合わせて支援してまいります。

おかげ様で地域には、春の神楽地区運動会、盆踊り、あかりイベント、どんどん焼きが旧校庭で取り組まれ、入居者の方も見学したり参加するなど、地域密着のよさが出ています。

また、入居者のご家族はもちろん、隔月に地域、関係者、行政等による運営推進会議を重ね、ご意見を伺いながら地域密着のよさを高めるよう取り組めます。

お力添えよろしくお願いたします。

## 平成24年度 運営方針

### 【たんねの里 基本理念】

あなたの毎日に“笑顔”があふれるように、“地域と共に”寄り添っていきます。

#### ◎介護サービス方針



～入居者本位の安全で快適なサービス提供～

たんねの里は、開所して2年目になります。その方らしい生活が送れるように、職員一丸となって取り組んでいます。今年度も、入居者の方との関わりを大事にし、日々の「小さな気づき」をケアに取り入れていきたいと思えます。また、家族や地域との繋がりを大切に、信頼されるたんねの里を目指します。

(介護主任：猪爪富士子)

～サービス提供者としての質の向上～

日々自己研磨に努め、知識や技術の向上だけでなく「人の気持ちを共感できる」豊かな人間性を養い、地域の皆様に信頼される施設づくりを目指していきます。

(生活相談員：三五健太)

#### ◎健康管理方針



～笑顔で生活が送れるよう健康管理に努めます～

開所して1年が経ちました。毎日入居者の笑顔に元気をもらい、楽しく過ごさせています。今後も体調管理に気を配り、益々お元気で過ごしてもらえよう支援します。

(看護主任：山崎いみ子)

#### ◎給食サービス方針



～食べると笑顔になるような食事を目指して～

たんねの里では「食べる楽しみ」を大切に、「食べる」ことによって「笑顔」があふれるような食事の提供を目指すと共に、今年は栄養ケアに力を入れて取り組みます。

(管理栄養士：今井美空)

### 園内研修の取り組み

入居者の方に満足いただけるサービスを提供するには、私たち職員の資質、技術の向上が不可欠です。

たんねの里では、月に一度の園内研修に取り組んでいます。研修委員会を中心に月ごとにテーマを決め、職員自身が講師になったり、外部の方に講師を依頼するなどして実施しています。昨年度は開所の年でもあり、「感染対策」や「事故防止」といった基本的な内容を基礎から学ぶことを目標に取り組みました。規模も小さく、職員数も限られてはいますが、皆が自主的に参加し、自分自身の知識や技術向上のために頑張っています。



↑看護主任が講師になり、感染症についての園内研修。「手袋の外し方は～」

### 編集後記

各地で大雪に見舞われた厳しい冬が過ぎ、柔らかな春の日差しが心地良く感じられるようになりました。新年度を迎え、気持ちも新たに、施設での取り組み等をより充実した内容でお伝えしていきたいと思えます。

(本部事務局 林)

